

# かわにし 市議会だより

平成29年  
2017年  
12月

No.214

<http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/gikai/> 川西市議会 検 索



第26回川西おもろ能

## 9月定例会 + 決算特集号 〈もくじ〉

各会計決算を認定しキセラ川西プラザ  
に係る議案を修正可決 .....2

### 常任委員会報告

総務生活常任委員会 .....3

厚生常任委員会 .....4

建設文教公企常任委員会 .....4

審議結果等一覧・賛否の状況 .....6

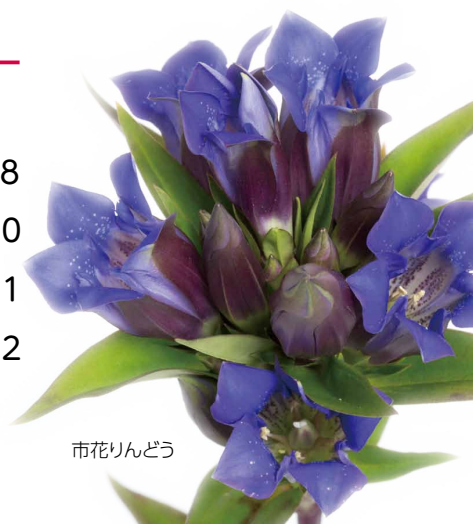
### 決算委員会報告

一般会計 .....8

特別会計 .....10

公営企業会計 .....11

一 般 質 問 .....12



市花りんどう



# 各会計決算を認定しキセラ川西プラザに係る議案を修正可決 骨髓移植ドナーに対する支援の充実など求め意見書提出

9月定例会（第3回市議会）は、8月28日から9月25日までの29日間の会期で開催されました。

この定例会では、市長から公営企業会計、一般会計、特別会計の28年度決算が提出され、このうち、水道・下水道・病院の公営企業会計決算については、最終日に認定しています。

水道事業、下水道事業はともに黒字で良好な経営状況が続いていますが、今後は人口減少等に伴い使用量の増加は見込めない一方で、老朽化施設等への対応がより一層必要となってきました。病院事業では、経営健全化計画の取り組みにより赤字額は減少したものの、依然として厳しい事業運営が続いています。決算委員会ではこうした見通しへの対応策等について、特に活発に議論が交わされました。

一般会計、特別会計の決算については、最終日に閉会中の継続審査とする旨を議決し、10月26、27日に開かれた第4回臨時会で採決しました。

一般会計と、国民健康保険をはじめとする6事業の特別会計を合わせた総決算額は、歳入約911億3811万円・歳出約

894億1230万円で、差引残額は約17億2581万円となりますが、この額には昨年度からの繰越財源と翌年度に繰り越すべき財源が含まれていることや、基金（市の貯金）の減少、市債（市の借金）の増加など、さまざまな要素を考慮すると、決して楽観視できない状況です。決算委員会では各事業に対する費用の投じ方や今後の在り方を中心に質疑が行われ、慎重に審査を加えた上で、本会議で認定しています。

9月定例会ではこのほか、キセラ川西プラザの設置と管理に関する条例が市長から提案され、審議しました。議案では同プラザ内に置く公民館の名称は「川西市川西北公民館」とされていましたが、本市では一部を除きおおむね中学校区に1館公民館を設置し、名称は中学校名に準じてきた経過があることから、これを「川西市川西公民館」として、本会議最終日に修正可決しました。

また、同じく最終日には「骨髓移植ドナーに対する支援の充実を求める意見書」ほか1件の意見書を可決し、国の関係各所へ直ちに送付しています。

第4回臨時市議会が、10月26日・27日の2日間の会期で開催されました。第3回定例市議会に提出され、継続審査となりました平成28年度川西市一般会計及び特別会計決算認定案件の審議のほか、正副議長の選挙をはじめ、議会運営委員会委員や常任・特別委員会委員の選任など、議会の構成に関する案件が審議されました(第7面参照)。

## 第4回臨時市議会



年賀状はお出しできません

議員が、市民の皆様へ年賀状（答礼のための自筆のものを除く）を出すことは、公職選挙法で禁止されています。公正な政治活動をするため、皆様のご理解をお願いいたします。

## 議会の活動状況

7月	7日 ○総務生活常任委員会 ○総務生活常任委員協議会	○議員協議会 ○新名神高速道路周辺対策特別委員会	27日 ○第4回市議会臨時会(第2日) ○議会運営委員会
27日 ○議会運営委員会	8月	○議会運営委員会	30日 ○議員協議会
3日 ○議会運営委員会 ○市立病院整備調査特別委員会	○厚生常任委員会 ○厚生常任委員協議会	26日 ○議会運営委員会	7日 ○議会運営委員会
10日 ○議会運営委員会	11日 ○建設文教公企常任委員会	28日 ○市立病院整備調査特別委員会 ○議会運営委員会	9日 ○議会運営委員会
21日 ○議会運営委員会	12日 ○公営企業会計決算審査特別委員会	2日 ○一般会計決算審査特別委員会	17日 ○議会運営委員会
23日 ○議会運営委員会	13日 ○議会運営委員会	3日 ○一般会計決算審査特別委員会	21日 ○建設公企常任委員協議会
28日 ○第3回市議会定例会(招集日)	15日 ○第3回市議会定例会(第5日) ○議会運営委員会	4日 ○一般会計決算審査特別委員会	24日 ○議員協議会
9月	20日 ○議会運営委員会	5日 ○特別会計決算審査特別委員会	27日 ○第5回市議会定例会(招集日)
1日 ○議会運営委員会	25日 ○第3回市議会定例会(最終日) ○一般会計決算審査特別委員会 ○特別会計決算審査特別委員会 ○議会運営委員会	19日 ○議会運営委員会	28日 ○広報委員会
4日 ○第3回市議会定例会(第2日)		24日 ○市立病院整備調査特別委員会	
5日 ○第3回市議会定例会(第3日)		26日 ○第4回市議会臨時会(招集日) ○議会運営委員会	
6日 ○第3回市議会定例会(第4日)			

## 常任委員会報告

### 総務生活常任委員会

委員（委員長＝○ 副委員長＝○）  
◎加藤 仁哉 ○住田由之輔  
吉富 幸夫 米澤 拓哉 福西 勝  
大矢根秀明 安田 忠司 坂口 美佳

#### 町の区域の変更について

本案は、川西市開発行為等指導要綱による開発行為に伴い、町の区域を変更するに当たり議会の議決を求めようとするもので、緑台3丁目の一部を新田2丁目に変更しようとするものである。

質問 今回、町の区域を変更する理由について伺いたい。

答弁 新田2丁目と緑台3丁目の区域界を挟んで開発計画があり、このまま開発を終了すると一つの開発区域で住所標記が分かれ、自治会や小中学校区、ごみの収集日程等に差異が生じるなど、住民生活や公共の福祉に影響を及ぼす可能性があるため、トラブル等を未然に防ぐ

意味で区域を変更するものである。本件については、開発業者が地元自治会等に相談した上で、住居表示担当である市民課を経て管財課に相談があり、両自治会には了承を得ている。

質問 区域の変更に伴い、小学校区が緑台小から多田小へ変更となるが、これに対する市及び教育委員会の見解を伺いたい。

答弁 対象地域の状況を見ると、区域を変更した方が小中学校に近く利便性が高い上、地形的にも北側の市道を区域界とする方が客観的にわかりやすいと思われる、これらを市として総合的に判断したものである。

答弁 開発はこれからであり、今後は児童生徒が何人程度になるかは予想がつかないが、当該区域から緑台小学校までの通学時間は約20分であるのに対し、多田小学校へは約7分で通学できることから、利便性や通学上の安全性を考慮すると、

将来的には望ましい姿であると考えている。

#### 高規格救急自動車の買入れについて

本案は、南消防署に配置している高規格救急自動車が、今年度をもって購入後8年を経過し更新時期となったため、高度救命処置用資機材とともに契約金額3186万円で買入れし、救急体制の充実を図ろうとするものである。

質問 今回の契約金額と、過去の買入れ金額に差が生じている要因について伺いたい。

答弁 28年度買入れ分は、新名神高速道路の開通による出場区域拡大に伴う増車のためで、高度資機材とともに無線機も買入れたことにより、今回に比べ691万円高額となっていた。一方で、27年度買入れ分よりは今回は21万6千円安価となっており、これは、一部資機材の値下がりやと落札業者の企業努力が要因であると考えている。

#### 川西市農業委員会の委員の定数を定める条例の制定について

本案は、農業委員会等に関する法律が改正されたことに伴い、農業委員の選出方法が、選挙制と市長の

任命制の併用から、市議会の同意を要件とする市長の任命制へと変更され、農業委員の定数については条例で定めることとされたため、新たに条例を制定しようとするものである。

質問 従来の選出方法からの変更の詳細について伺いたい。

答弁 従来の委員定数は17人で、川西・多田・東谷の3地区から4人ずつ選挙により選出し、残りの5人については市長が選任していた。

今後は定数16人となり、全員を市長が任命することとなるが、12人を3地区から各4人の推薦とし、残りの4人については、法が求めている認定農業者や青年・女性委員等を公募する予定である。



棚田風景



**質問** 委員を任命するまでのスケジュールを伺いたい。

**答弁** 年明けには推薦・公募を実施し、候補者情報の整理や議案の作成等に取り掛かる。

その後、任期の兼ね合いから、6月定例市議会に同意案件として議案を提出する予定である。

**川西市キセラ川西プラザの設置及び管理に関する条例の制定について**

本案は、川西市キセラ川西プラザを設置するため、新たに条例を制定しようとするものである。

**質問** 同プラザ内に設置される公民館の名称について、本市では一部を除き、中学校区名を公民館の名称に使用してきた経過があるが、今回の提案では川西中学校区にもかかわらず、「川西北公民館」となっている。

その理由について伺いたい。

**答弁** 経過については承知しているが、けやき坂公民館や北陵公民館のように、所在する地域を名称とした例があるほか、公民館に併設されるコミュニティセンターとは同じ名称にしてきた経過もあることから、川西北公民館とした。

**質問** 同プラザの駐車場料金については、入庫から1時間無料で30分ごとに50円の加算を基本としている。



キセラ川西プラザ完成イメージ

し、同プラザや総合体育館等の利用者は入庫から3時間は無料で上限を200円とするとのことであるが、近隣やプラザ内及び体育館内の飲食店等を利用する人の駐車場料金についても、施設利用者として3時間無料とするのか。

**答弁** 総合体育館の飲食店利用者には施設利用者ではないという位置付けであるが、基本的には1時間無料の範囲内で対応可能と考えている。

**答弁** キセラ川西プラザの付帯施設としての飲食店についても、総合体育館の飲食店と同様の考え方である。

**修正意見** 第5条第2号中、並びに付則第4項のうち川西市公民館条例別表第1の改正規定中の「川西市川

など、全国的にも懸念されている問題に対して、市は解決の方向性を示さないまま整備を推進している。

また、本市の財政状況が非常に厳しいとする一方で、耐震性に問題のない施設を建て替えることで借金を増加させており、子ども・子育て計画や、市全体の施設の在り方について再考の必要があると考えるため、反対する。

**賛成意見** 工事請負契約の落札者に対して低入札価格調査を行っている点について、費用抑制が企業努力の結果であることは理解するが、予定価格との差が非常に大きいことから、今後に向けた検証を要望し、賛成する。

**川西市立幼保連携型認定こども園保育料等条例の制定について**

本案は、川西市立幼保連携型認定こども園条例第5条の規定に基づき、認定こども園の保育料等に関し必要な事項を定めるため、新たに条例を制定しようとするものである。

**質問** 保育所における一時預かり食費とは別に給食費とおやつ代を徴収することになるが、現時点でそれぞれ想定している金額はいくらか。

**答弁** 昨年度の保育所の給食費の実費額と今年度の予算額から

西北公民館」を「川西市川西公民館」に改め、別表第2の改正規定中の「川西北公民館」を「川西公民館」に改めるべきである。

**修正案および原案に対する賛成意見**

キセラ川西プラザには、整備に多額の費用を投じることから、近隣だけでなく全市民を対象とする活用を基本に、本市の文化、福祉活動の拠点としてふさわしい活動の推進を期待する。このほか、同プラザの維持管理業務はPFI事業に含まれるが、これを施設に入居する福祉団体に担ってもらい、障がいがある方等の雇用拡大につながる工夫を検討するよう要望し、修正案及び修正案を除く原案に賛成する。

**厚生常任委員会**

委員 委員長 〇 副委員長 〇	
〇 多和田桂子	〇 宮坂満貴子
西山 博太	北野 紀子
岡 留美	上田 弘文
	久保 義孝
	鈴木 光義
	江見 輝男

**平成29年度川西市一般会計補正予算（第2回）〈分割付託〉**

**質問** 生活支援事業における償還金6215万3千円の追加は、就労や財産の処分等により収入があった被保護者が市へ返還した保護費を国に返すという趣旨のもので

積算すると、給食費は1食当たり210円から230円程度になると考えている。

また、おやつ代についても同様の積算方法から70円程度になると想定している。

**質問** 近年、保護者の就労形態や勤務時間が多様化しているにもかかわらず、延長保育料を一律午後6時以降として徴収する取り扱い、見直すべきと考える。

市において、そういった議論はなかったのかどうか伺いたい。

**答弁** 民間保育所を含めて一律に午後6時から延長保育料を徴収しているため、そのような議論はしていない。

**質問** 保育料の減免規定について、具体的な内容や今後の動向を伺いたい。

**答弁** 規則により規定する予定であるが、今のところ詳細は未定である。

今後、幼稚園及び保育所における減免規程の内容を基本に検討し、10月又は11月の定例教育委員会で諮る予定である。

**反対意見** 本市の延長保育については、保護者の就労形態や勤務時間が多様化しているにもかかわらず一律午後6時と設定されており、時代遅

あるのかどうか、伺いたい。

**答弁** この償還金は、生活保護費全体の支出額が、当初見込んでいた金額より少なかったことに伴う精算である。

**建設文教公企常任委員会**

委員 (委員長 〇 副委員長 〇)	
〇 大崎 淳正	〇 斯波 康晴
森本 猛史	秋田 修一
津田加代子	平岡 譲
	小山 敏明
	北上 哲仁
	黒田 美智

**川西南中学校区市立幼保連携型認定こども園整備工事請負契約の締結について**

本案は、川西南中学校区内の市立幼保連携型認定こども園を整備することに当たり、請負契約を締結することにつき、議会の議決を求めるものである。

**質問** 3階の屋上に置式のプールを設置する予定とのことであるが、隣接する歩道橋や市営住宅からは見えないような配慮がなされているのかどうか、伺いたい。

**答弁** プール上部に遮光ネットを設置するほか、市営住宅側には手すり、南側・西側にはルーバー（採光や通風を確保しつつ目隠しになる柵や塀）を設置する予定であり、外部からの視認性を遮るよう設計

れであるばかりでなく、利用できる人だけ利用すれば良いとの市の姿勢がつかがえる。

また、本案で示された保育料は近隣市と比較して高額であり、延長保育に対する考え方を見直すべきと考えるため、反対する。

**賛成意見** 保育料の減免制度については、原則として前年度の所得等により決定するものと推測するが、リストラや病気といった当年度中における家計の急変も対象とするなど、保護者の暮らしを支える視点と個々の保護者とのコミュニケーションにより、必要な世帯に必要な制度が行き渡るよう努めることを要望し、賛成する。

**平成29年度川西市一般会計補正予算（第2回）〈分割付託〉**

**質問** 民間保育所等の保育士の処遇改善に係る電算システム改修費用として委託料140万6千円を追加しようとしているが、保育士の処遇改善という目的の履行状況について、どのような方法で確認しているのか。

**答弁** 当該委託料については、保育士の処遇改善を行うための加算措置であるため、各園から実績報告を書類で提出させ、これにより確認している。



認定こども園建設予定地（加茂3丁目）



第4回川西市議会(臨時会) \* 網掛けされた議案は賛否が分かれたものを示す

議案番号	議案名	内 容	審議結果等	付 託 委 員 会
報告第 13 号	専決報告について 専決第3号 平成29年度川西市一般会計補正予算（第3回）	29年10月22日に執行された衆議院議員選挙における必要な経費の追加（6163万7000円）	承 認	—
認 定 第 6 号	平成28年度川西市一般会計決算認定について	平成28年度川西市一般会計決算を認定する	認 定 (賛成多数)	一 般 会 計 決 算 特 委
認 定 第 7 号	平成28年度川西市国民健康保険事業特別会計決算認定について	平成28年度川西市国民健康保険事業特別会計決算を認定する	//	特 別 会 計 決 算 特 委
認 定 第 8 号	平成28年度川西市後期高齢者医療事業特別会計決算認定について	平成28年度川西市後期高齢者医療事業特別会計決算を認定する	//	//
認 定 第 9 号	平成28年度川西市農業共済事業特別会計決算認定について	平成28年度川西市農業共済事業特別会計決算を認定する	認 定 (全員賛成)	//
認定第 10 号	平成28年度川西市介護保険事業特別会計決算認定について	平成28年度川西市介護保険事業特別会計決算を認定する	//	//
認定第 11 号	平成28年度川西市用地先行取得事業特別会計決算認定について	平成28年度川西市用地先行取得事業特別会計決算を認定する	//	//
認定第 12 号	平成28年度川西市中央北地区土地区画整理事業特別会計決算認定について	平成28年度川西市中央北地区土地区画整理事業特別会計決算を認定する	認 定 (賛成多数)	//
委員会提出第 7 号	まちづくり調査特別委員会の調査終了について	まちづくり調査特別委員会の調査が終了したため報告する	原 案 可 決 (全員賛成)	—
委員会提出第 8 号	新名神高速道路周辺対策特別委員会の調査終了について	新名神高速道路周辺対策特別委員会の調査が終了したため報告する	//	—
委員会提出第 9 号	中心市街地・新名神周辺整備調査特別委員会の設置について	中心市街地・新名神周辺整備調査特別委員会を設置する	//	—
選 挙 第 1 号	議長の選挙について	議長の辞職に伴い、新しい議長を選出する	選 挙 (指名推選)	—
選 挙 第 2 号	副議長の選挙について	副議長の辞職に伴い、新しい副議長を選出する	//	—
同 意 案 第 3 号	監査委員の選任について	監査委員の辞職に伴い、新しい監査委員を選出する	原 案 同 意 (全員賛成)	—
選 任 報 告 第 1 号	議会運営委員会委員の選任について	任期満了に伴い、新しい議会運営委員会委員を選任する	報 告	—
選 任 報 告 第 2 号	常任委員会委員の選任について	任期満了に伴い、新しい常任委員会委員を選任する	//	—
選 任 報 告 第 3 号	特別委員会委員の選任について	任期満了に伴い、新しい特別委員会委員を選任する	//	—
選 挙 第 3 号	猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会議員の選挙について	組合議会議員の欠員に伴い、新しい猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会議員を選出する	選 挙 (指名推選)	—

賛否の状況

\* 賛否が分かれたもののみ掲載 賛成：○ 反対：×

会派名		公明党				川西まほろば会				明日のかわにし				日本共産党 議員団			連合市民 クラブ			自治市民 クラブ			維新の会		無 所 属		
議案名		議員名																									
		平岡 謙	鈴木 光義	大崎 淳正	大矢根 秀明	江見 輝男	西山 博大	森本 猛史	加藤 仁哉	秋田 修一	久保 義孝	小山 敏明	米澤 拓哉	斯波 康晴	多久和 桂子	黒田 美智	住田由之 輔	北野 紀子	安田 忠司	津田加代子	岡 留美	北上 哲仁	宮坂満貴子	福西 勝	上田 弘文	坂口 美佳	吉富 幸夫
第3 回定例会	議案第 52 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第 56 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	意見書案第 4 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第4 回臨時会	認定第 6 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	認定第 7 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定第 8 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定第 12 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

\* 地方自治法の規定により、久保 義孝議長は議員として議決に加わる権利を有していません。（ただし、可否同数のときは議長の決するところによる）

審議結果等一覧

第3回川西市議会(定例会) \* 網掛けされた議案は賛否が分かれたものを示す

議案番号	議案名	内 容	審議結果等	付 託 委 員 会
報告第 11 号	平成28年度中に権利放棄した債権の報告について	住宅使用料、行政財産使用料、上水道料金 など	報 告	—
同意案第 2 号	教育委員会委員の選任について	教育委員会委員の任期満了に伴い、服部保氏を選任する	原 案 同 意 (全員賛成)	—
認 定 第 3 号	平成28年度川西市水道事業会計利益の処分及び決算認定について	平成28年度川西市水道事業会計利益の処分を可決し、決算を認定する	原 案 可 決 及 び 認 定 (全員賛成)	公営企業会計 決 算 特 委
認 定 第 4 号	平成28年度川西市下水道事業会計資本剰余金及び利益の処分並びに決算認定について	平成28年度川西市下水道事業会計利益の処分を可決し、決算を認定する	//	//
認 定 第 5 号	平成28年度川西市病院事業会計決算認定について	平成28年度川西市病院事業会計決算を認定する	認 定 (全員賛成)	//
議案第 50 号	町の区域の変更について	緑台3丁目の区域内の一部を新田2丁目に変更する	原 案 可 決 (全員賛成)	総 務 生 活
議案第 51 号	高規格救急自動車の買入れについて	現在配備している高規格救急自動車が更新時期となったため、新たに指名競争入札の方法により3186万円で買入れる	//	//
議案第 52 号	川西南中学校区市立幼保連携型認定こども園整備工事請負契約の締結について	川西南中学校区市立幼保連携型認定こども園を整備するため、一般競争入札の方法により6億7824万円で締結する	原 案 可 決 (賛成多数)	建設文教公企
議案第 53 号	川西市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について	川西市水防協議会と川西市防災会議を統合する	原 案 可 決 (全員賛成)	総 務 生 活
議案第 54 号	川西市農業委員会の委員の定数を定める条例の制定について	法改正により、農業委員定数を条例で定めることとされたことに伴う、委員定数の制定（16人）	//	//
議案第 55 号	川西市キセラ川西プラザの設置及び管理に関する条例の制定について	川西市キセラ川西プラザを設置する	修 正 可 決 (全員賛成)	//
議案第 56 号	川西市立幼保連携型認定こども園保育料等条例の制定について	川西市立幼保連携型認定こども園の保育料を定める	原 案 可 決 (賛成多数)	建設文教公企
議案第 57 号	川西市立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例の制定について	市立幼稚園及び保育所、認定こども園の保育料等の徴収方法を統一する	原 案 可 決 (全員賛成)	//
議案第 58 号	平成29年度川西市一般会計補正予算（第2回）	28年度生活保護費国庫負担金などの精算に伴い、返還が生じた額を追加（6215万3000円） ほか	//	総 務 生 活 厚 生 建設文教公企
議案第 59 号	平成29年度川西市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1回）	28年度療養給付費等負担金などの精算に伴い、返還が生じた額を追加（1億1521万8000円） ほか	//	厚 生
議案第 60 号	平成29年度川西市介護保険事業特別会計補正予算（第1回）	28年度国庫支出金などの精算に伴い、返還が生じた額を追加（7009万4000円） ほか	//	//
議案第 61 号	平成29年度川西市中央北地区土地区画整理事業特別会計補正予算（第1回）	キセラ川西せせらぎ公園管理等整備について、2年間で実施する必要があるため、繰越明許費（4000万円）の設定を行う	//	建設文教公企
報告第 12 号	平成28年度川西市一般会計予算継続費精算報告について	環境創造事業	報 告	—
認 定 第 6 号	平成28年度川西市一般会計決算認定について	平成28年度川西市一般会計決算を閉会中の継続審査とする	継 続 審 査 (全員賛成)	一 般 会 計 決 算 特 委
認 定 第 7 号	平成28年度川西市国民健康保険事業特別会計決算認定について	平成28年度川西市国民健康保険事業特別会計決算を閉会中の継続審査とする	//	特 別 会 計 決 算 特 委
認 定 第 8 号	平成28年度川西市後期高齢者医療事業特別会計決算認定について	平成28年度川西市後期高齢者医療事業特別会計決算を閉会中の継続審査とする	//	//
認 定 第 9 号	平成28年度川西市農業共済事業特別会計決算認定について	平成28年度川西市農業共済事業特別会計決算を閉会中の継続審査とする	//	//
認定第 10 号	平成28年度川西市介護保険事業特別会計決算認定について	平成28年度川西市介護保険事業特別会計決算を閉会中の継続審査とする	//	//
認定第 11 号	平成28年度川西市用地先行取得事業特別会計決算認定について	平成28年度川西市用地先行取得事業特別会計決算を閉会中の継続審査とする	//	//
認定第 12 号	平成28年度川西市中央北地区土地区画整理事業特別会計決算認定について	平成28年度川西市中央北地区土地区画整理事業特別会計決算を閉会中の継続審査とする	//	//
意 見 書 案 第 3 号	骨髄移植ドナーに対する支援の充実を求める意見書	国に対して、企業等におけるドナー休暇制度導入を促進するための優遇措置や休業補償制度の創設等支援策を講じることなどを求める	原 案 可 決 (全員賛成)	—
意 見 書 案 第 4 号	小中学校におけるプログラミング必修化に対して支援を求める意見書	国に対し早期にプログラミングの指導の概要について明らかにすることを求める	原 案 可 決 (賛成多数)	—
委員会提出第 6 号	川西市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	常任委員会の名称の変更及び所管事務を変更する	原 案 可 決 (全員賛成)	—



# 決算委員会報告

## 一般会計（歳入）

**質問** 個人市民税における滞納繰越分の収入済額は1億1745万7290円であるが、当初予算から大幅に増加している要因を伺いたい。

**答弁** 滞納についてはさまざまな取り組みにより年々減少傾向にあるが、28年度は特に大きな収入があり、例年以上に滞納の解消が進んだ。

**質問** アステ市民プラザ使用料として1777万3180円を収納している点について、貸室の利用率のほか、今後の増収に向けた考えを伺いたい。

**答弁** 貸室のうち、アステホールの28年度中の利用日数を割合で算出すると90.3%であるが、利用時間では70.4%にとどまっている。

**質問** 9時から22時の開館時間内に9時間程度利用されていることになるが、

**答弁** 残りの空き時間をいかに利用してもらうかが課題であると考えている。

**質問** 一般寄附金7千万円、ふるさとづくり寄附金1億3547万9100円の収入となっているが、それぞれの詳細を伺いたい。

**答弁** 一般寄附金は、本年2月に、東多田地内の山林の寄付とともに維持経費としていただいたものである。

**質問** ふるさとづくり寄附金の件数は3143件で、内訳は、

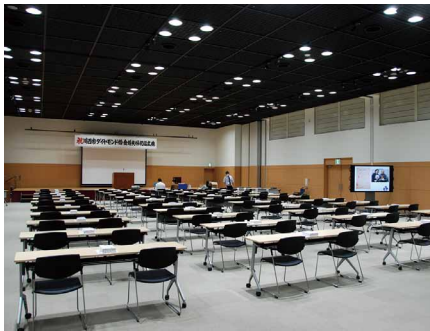
**答弁** 約4万人を集客する源氏まつりの補助金が500万円であることを考慮すると、より発展させる余地があると考えているが、その方向性について伺いたい。

**質問** 芸術分野は数字で効果を表すのは難しく、おもろ能は、世界的芸術家の作品である石舞台で25年以上にわたり幽玄の世界が繰り広げられているほか、市民の交流の場にもなっており、費用だけではないか図られるものではないかと考えている。

**質問** 28年度は、ごみ収集車などにデジタルタコグラフを導入したが、その効果について伺いたい。

**答弁** 車両位置の把握が可能となったほか、速度超過や急加速・急制動・急旋回時には車載機から警告音が発せられ、庁舎のパソコンに記録される。この記録から日々の運転を点検化し、上位者を提示して安全運転意識の向上に役立てているほか、運転士が年に1回自動車教習所で再教育を受ける際にも参考として活用している。

**質問** この結果、導入前よりも事故件数が減少し、重大事故も発生しなかったことから、導入効果があったと考



アステホール（アステ市民プラザ内）

## 一般会計（歳出）

**質問** 結婚新生活支援助成制度については実績件数が想定に及ばなかったようだが、その要因について伺いたい。

**答弁** 当初予算では120件を想定していたが、27件にとどまった。

**質問** 想定件数は地方創生総合戦略策定時のアンケート調査を基に算出したものだが、所得制限を夫婦合算で300万円としたため、該当者が少なかったと推測している。

**質問** 久代児童センターの利用者数が前年度より2087

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

一般会計決算審査特別委員会									
◎西山 博大	◎大崎 淳正	◎平岡 譲	◎岡 留美	◎鈴木 光義	◎宮坂満貴子	◎住田由之輔	◎北野 紀子	◎安田 忠司	◎多和田桂子
北 上 哲 仁	吉 富 幸 夫	秋 田 修 一	福 西 敏 勝	森 本 猛 史	加 藤 仁 哉	北 野 紀 子	安 田 忠 司	多 久 和 桂 子	上 田 弘 文
黒 田 美 智	斯 波 康 晴	小 山 敏 明	津 田 加 代 子	大 矢 根 秀 明	久 保 義 孝	坂 口 美 佳	久 保 義 孝	坂 口 美 佳	久 保 義 孝

委員長＝◎  
副委員長＝○

えている。

**質問** 補助金326万3872円を交付しているおもろ能は、定員800席に対して観客数が414人と、28年度は残席が生じている。

**質問** 約4万人を集客する源氏まつりの補助金が500万円であることを考慮すると、より発展させる余地があると考えているが、その方向性について伺いたい。

**質問** 芸術分野は数字で効果を表すのは難しく、おもろ能は、世界的芸術家の作品である石舞台で25年以上にわたり幽玄の世界が繰り広げられているほか、市民の交流の場にもなっており、費用だけではないか図られるものではないかと考えている。

**質問** 28年度の市営住宅使用料収納率は96.25%と年々上昇しているが、滞納対策について伺いたい。

**質問** 収納率向上は、毎月の督促状送付や、電話・訪問による納付勧奨といった地道な対策に連日努めた成果であると考えている。

**質問** また、悪質滞納者など、市では対

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン

**質問** 市内からが122件・419万4千円、市外からが3021件・1億3128万5100円であった。当年度は、川西市発祥の特産品のPRとして、アサヒ飲料株式会社と協力して「三ツ矢サイダー川西アン



# 特別会計

## 国民健康保健事業

**質問** 徴収対策事業では、収納利用手数料309万5185円

によりコンビニエンスストア収納を実施するほか、クレジットカードによる収納も行っているが、28年度でそれぞれの実績のほか、クレジットカードでの手続方法について伺いたい。

**答弁** コンビニの利用件数は4万7877件、金額は7613万6382円であり、当年度から開始したクレジットカードの利用件数は73件、金額は242万1400円であった。

カード払いについては、自身のパソコン等から専用サイトにアクセスし、納付書番号やクレジットカード番号等を入力すると納付できる。

**反対意見** 当年度は入院時食事療養費の標準負担額や初診時の窓口負担の引き上げなど、被保険者に負担増を強いる内容の決算であるため、認定できない。

**賛成意見** 滞納繰越分の徴収状況が年々改善傾向にあることを評価するほか、給付費の抑制に向けたなお一

層の努力を期待し、認定する。

【委員会の審査結果：認定】

## 後期高齢者医療事業

**質問** 当年度は普通徴収（納付書払い等）で244人の滞納者がいるほか、短期被保険者証が29年2月現在で104件発行されており、低所得者層の困窮が推測されるが、この結果を市としてどう捉えているか。

**答弁** 後期高齢者の増加傾向に伴い普通徴収も増えると思っているほか、収納率は現在98.92%でこれ以上は見込みづらいため、滞納者も一定数は増加すると見込んでいる。

また、短期被保険者証は、更新月の8月には毎年一旦増加するが、総数自体は徐々に減っており、これに伴い滞納分の収納率も上昇してきている。

**反対意見** 広域連合が基金取り崩しによりある程度上昇を抑制したとはいえ、当年度は保険料が引き上げられ、高齢者に重い負担を強いる結果となっているため、認定できない。

【委員会の審査結果：認定】

## 農業共済事業

**質問** 28年度の決算規模は556万6012円で年々縮小傾向にあり、加入者や耕作面積の減少に起因していると考えられる。農業の維持や拡充のため、国や県に対し、水稻だけでなく他の農作物にも本会計が活用できるよう要望するなど、何らかの手立てを講じる考えはないか。

**答弁** 決算規模縮小は、人事異動に伴う人件費の減額が主な要因であり、事業そのものが縮小したわけではない。

また、当該事業はあくまで水稻共済であるが、近年は1県1組合化の動きがあり、兵庫県においても担当課長レベルで勉強会が始まったところである。この流れの中で、共済制度が充実できればと考えている。

【委員会の審査結果：認定】

## 介護保険事業

**質問** 3億5143万9034円を執行している特定入所者介護サービス給付事業について、この軽減制度が対象者に十分活用されているのかどうか伺いたい。

**答弁** 28年度は申請者1449人に対して認定者は1383人

であり、27年度の申請者1176人・認定者1111人より増加しているため、一定の周知はされてきたと認識している。

また、サービスを受けるには受給要件を満たした上で認定証が必要のため、これらの条件を示しながら申請を受け付けている。

【委員会の審査結果：認定】

## 用地先行取得事業

**質問** 第3次土地開発公社経営健全化計画では、土地開発公社が5年以上保有している土地の簿価（帳簿価額）総額の標準財政規模に対する割合を、10%以下にすることを目標としている。

29年度が計画の最終年度となるが、期間内に目標達成を見込んでいるか伺いたい。

**答弁** 28年度の割合は11.1%であるが、29年度に10億3300万円で土地の買い戻しを行うことで、年度末保有額が23億4400万円となることから、7.8%になると見込んでいる。

【委員会の審査結果：認定】

## 中央北地区土地区画整理事業

**質問** キセラ川西内では、一般工事と区別して、PFI事業として整地工事や道路工事を行

ったが、この点に関する市の総括を伺いたい。

また、道路の維持管理業務をPFI事業に含める考えはないか。

**答弁** PFI事業は、事業費の平準化や民間活力導入により事業費削減が可能となるほか、「まちづくり」という総合的な観点から考えると、非常に有効な手段であると考えている。

**答弁** キセラ川西内では、道路維持管理業務をPFI事業から

# 公営企業会計

## 水道事業

**質問** 未処分利益剰余金18億4千万円のうち4億2千万円を建設改良積立金として積み立て、残りは繰り越すとしているが、本事業では31年度から単年度収支で赤字が予想されるため、今後の剰余金の活用方針を伺いたい。

**答弁** 今後の見通しについては、経営戦略策定の過程で詳細に検討するが、赤字が生じた場合には、未処分利益剰余金で補填する

外した経過がある。PFIによる道路の維持管理は全国に例がないことに加え、民間より行政が行う方が、これまでに培ったノウハウを活用でき、効率的かつ安価であるため、現時点では有効ではないと考えている。

**反対意見** 当該事業では莫大な費用が投じられ、全体の8割は公費で賄われている状況であるが、本来は地権者と協働して進めるべきであり、財政負担の在り方に対して疑義があるため、認定できない。

【委員会の審査結果：認定】

か、一定の剰余金を積立金とし、将来的な建設投資財源にも充当する方向性である。

**賛成意見** 将来見込まれる赤字に対して剰余金を充当する方針は、企業会計として一つの選択肢であるが、赤字を未然に防ぐ方策や水道料金引き上げ等の選択肢も考慮した上で、経営戦略を策定するよう要望し、認定する。

【委員会の審査結果：原案可決及び認定】



雨水貯留タンク

## 下水道事業

**質問** 76万9千円の決算額である雨水貯留タンク設置助成制度については、制度の趣旨に沿った活用が果たされているか。また、7年以上の維持管理が助成要件であるが、その間の実態調査等の状況を伺いたい。

**答弁** タンクには多機能な利用方法があり、エコロジীর観点から生活用水としての利用もあり得るが、助成の本来の目的は、雨水排水の流出抑制対策であるため、申請時にはその旨を説明し、利用促進を図っている。実態調査は行っていないが、助成対象者の何人かには利用状況を確認し、広報誌で紹介している。

**賛成意見** 9年連続で黒字を達成し、汚水整備も計画通り進捗して

いる点を評価する。水洗化事業に係る貸付条件の緩和など、水洗化率100%を目指すよう要望し、認定する。

【委員会の審査結果：原案可決及び認定】

## 病院事業

**質問** オーダリングシステム更新に合わせた電子カルテ導入のため、企業債5億4千万円を発行しているが、年度末に導入した理由を伺いたい。

**答弁** 起債には県の許可が必要であり、28年度中に導入することが条件であったため、3月末に稼働させた後、支払事務を行ったものである。

**答弁** 導入作業は起債許可の感触を得た時点からスタートしており、4月1日からの診療報酬改定に対応するため、3月末を目途に作業を全て完了させた。

**賛成意見** 市では（仮称）川西市立総合医療センター構想案を検討しているが、指定管理者制度など経営形態を変えれば全てが好転するわけではないため、病院スタッフがこれまでの努力で培った技術や知識が本事業に今後有効活用されるよう要望し、認定する。

【委員会の審査結果：認定】

用語説明

特定入所者介護サービス費

介護保険施設へ入所、または短期入所系サービスを利用する場合、食費・居住費は自己負担となるが、低所得者については利用負担段階に応じて自己負担限度額を設定し、負担を軽減する制度。受給には、要件を満たした上で「介護保険負担限度額認定証」が必要である。



# 一般質問

## 〔病院〕 病院支援が継続困難な理由を示せ

日本共産党議員団 住田 由之輔

**質問** 市は、市立川西病院に対し、法  
定分も含めて毎年約10億円を支  
援している。命を守るための支出として  
支援を継続すべきと考えるが、今後は困  
難であるとする理由は何か。

**答弁** 病院には、小児、周産期といっ  
た政策医療や不採算部門等に支  
援してきたが、市財政は収支均衡達成が  
厳しさを増しているほか、基金残高も約  
30億円まで減少するなど、現下の財政環  
境で10億円の支援継続は困難であると判  
断した。

限りある財源を市民生活のためにいかに投入するかを熟慮した結果、病院経営の改革に踏み切らざるを得ないと考えたものである。

### その他の質問項目

○共同利用施設廃止予定自治会の活動支援はどのようにするかについて ほか

## 〔病院〕 「新病院構想案」北部急病センター整備方針を問う

連合市民クラブ 岡 留美

**質問** (仮称)川西市立総合医療センター構想案における北部急病センターについて、市は6月議会で充実が必要との認識を示したほか、地域医療懇話会でも課題が指摘されているが、整備に向けた市の考えを伺いたい。

**答弁** 北部急病センターについては、さまざまな意見をいただいているため、名称を含めて再検討した上で、来年夏ごろまでに基本構想を示す考えである。

北部ではこれまで診療所機能を川西病院に依存し、民間のクリニックが少なかつたという事情があるため、医療機関や医師会とも十分協議した上で、診療所機能についてはしっかりと充実を図りたい。

### その他の質問項目

○生活排水処理に関する現状と課題、今後について

## 〔健康〕 健康意識を高める施策導入を自治市民クラブ 宮坂 満貴子

**質問** 他市では、健康ステーション事業として、利用者が気軽に健康チェックや軽い運動を行える施設を整備している例がある。自己の健康に対する関心を高めるため、本市においても駅前等に設置する考えはないか、伺いたい。

**答弁** 本市では、健康状態を手軽に知り、健康づくりのきっかけとなるよう出前健康測定会を行っているほか、運動習慣のきっかけづくりとして健幸マインレジ事業を行っている。

身近で気軽に利用できる健康施設の整備については、新設するという手段もあるが、業務委託や既存事業・施設の活用も考えられるため、多様な方法について検討したい。

### その他の質問項目



めている。

本市には経験を積んだ女性消防吏員がいることから、採用拡大に向け、その活躍をホームページ等で積極的に発信してはどうか。

**答弁** 本市では、現在160人の消防吏員のうち5人が女性であり、採用拡大に向けては、消防庁作成のリーフレットを高校等へ配布するほか、ポスターを掲示しているが、ホームページは特に女性消防吏員を強調したものにはなっていない。

女性消防吏員の存在は知られていても、消防職の魅力は伝わっていない可能性があるため、ホームページ上でロールモデルとして紹介するなど、広報活動の拡大を検討したい。

## 〔観光〕 2020年に向けた観光施策の展開を 川西まほろば会 加藤 仁哉

**質問** 2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、本市も観光施策に積極的に取り組む好機であるが、今後の取り組みについて伺いたい。

**答弁** 今後は、恵まれた自然など、本市が有するポテンシャルが地域経済活性化や「川西ブランド」の向上に結び付くような観光施策を展開する考えである。

その中心となる黒川地区の日本一の里

○障がい者差別解消法について ほか

## 〔公園〕 子どもたちに十分な遊び場を

維新の会 上田 弘文

**質問** 本市の公園は規模が小さく、ボール遊びも禁止の所が多いため、保護者は子どもの遊び場確保に苦慮しているが、市としてどう考えるか。

また、地域における空き地等を子どもたちの遊び場に供する考えはないか。

**答弁** 現状ではボール遊び禁止の公園が多いが、これは地域の要望やご意見によるものである。一方で、地域がルールを定め、ボール遊びを可としている公園もあり、市としては、利用者が互いに気持ちよく公園を利用できる仕組みづくりをお手伝いさせていただく考えである。

公園以外の遊び場については、一定規模の用地確保が難しいこともあり、現在のところ、民有地を活用する計画はない。

### その他の質問項目

○キセラ川西の進捗状況について ほか

## 〔病院〕 「新病院構想案」公的病院の意義は

無所属 吉富 幸夫

**質問** 市は、川西病院を閉鎖し、その後整備する(仮称)川西市立総合

山に観光客呼び込むため、施設整備や特産品開発等を官民協働で進め、最終的には市内全体に効果を波及させたい。

**答弁** 昨年度に公共Wi-Fiの整備について導入の可能性を調査した結果、来年度から、効果を見つつ段階的に実施できればと現在検討中である。

### その他の質問項目

○市民活動推進事業について

## 〔財政〕 持続可能な財政基盤の確立を 明日のかわにし 斯波 康晴

**質問** 将来世代に負担が先送りされないよう、収支均衡を目標通り達成し、持続可能な財政基盤の確立が急務と考えるが、これに向けた市の方策について伺いたい。

**答弁** 昨秋の中期財政運営プランでは30年度の収支均衡達成を目標としていたが、国が消費税率改定の先送りに伴う代替措置を行わなかったこと等により今後の財政見通しが一段と厳しくなっており、当初予算での目標達成は微妙な状況だが、決算では達成するよう努力する。

収入が伸びない中で社会保障経費が増加しているため、政策的経費の枠は縮小していく状況となる。今後は、さらに事業の優先順位付けが必要であるほか、サービスの在り方を見直す上で、地域分権による市民との協働を推進していきたい。

## 〔市民活動〕 ジョグパトロール導入への 展望は

公明党 大崎 淳正

**質問** ジョギングやウォーキングを楽しむ市民に登録制で地域の防犯活動に協力してもらう「ジョグパトロール」は、地域活動に消極的な現役世代の参加が期待でき、犯罪抑止に役立つ。本市においても、仕組みを構築する考えはないか。

**答弁** 地域の安全安心には見守る目を増やすことが重要であるとして、地域では高い意識で活発に各種防犯



女性消防吏員

## 〔消防〕 女性消防吏員の採用拡大を 維新の会 坂口 美佳

**質問** 国は、女性消防吏員の活躍推進を推奨し、ホームページ等によるその取り組みの「見える化」も併せて求

活動に取り組んでいただいている。ジョグパトロールは非常に有効と考えるが、現在の活動との整合があるため、まずは地域に活動内容を紹介するなど、機運の高揚に注力しつつ、市の事業とするか地域の取り組みとして市が支援すべきかを検討したい。

### その他の質問項目

○川西市版地域歴史誌の発刊についての取組を準備する考えについて



地域医療の保障への展望は

日本共産党議員団 北野 紀子

**質問** 国は都道府県に地域医療構想を策定させ、各自治体が病床数等の目標値を達成することで医療費抑制を図ろうとしているが、本市において地域医療を保障できるのかどうか伺いたい。

**答弁** 団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向け、構想では急性期や回復期といった病床の役割と数の目安が初めて医療圏域ごとに示され、圏域内で地域完結型医療を提供するため、市として取り組むべきことがあると考えている。しかし、構想が示すのは入院ベッド数であり、在宅医療・介護を充実するためにも、地域包括ケアシステムを早期に整えなければならないと認識している。

**その他の質問項目** ○高齢者の貧困問題と自治体の役割について

【道路整備】

多田大橋―御社橋間に係る工事の完了年度は

連合市民クラブ 安田 忠司

**質問** 県の猪名川河川改修事業に伴う多田大橋―御社橋間右岸部道路底上げ及び拡幅工事の完了年度のほか、御社橋架替工事の施工時期や、県と市の費用負担割合について伺いたい。

【防災】

「住宅用火災警報器」寿命や維持管理の周知状況は

明日のかわにし 多久和 桂子

**質問** 住宅用火災警報器の設置が新築で義務化されて10年以上が経過し、中には電池や機器の寿命が到来している可能性がある。

**答弁** 寿命や維持管理に関する周知状況とこれまでの課題について伺いたい。

**答弁** 市では、設置促進だけでなく維持管理に関する啓発の必要性についても認識しており、電池や機器の寿命は10年が目安であるため、毎月1回程度の動作確認を呼びかけている。

課題としては、この10年にも数百件の火災があり、警報器が未設置で高齢者が死亡した例もあったことから、設置と維持管理を含めて市民の防火意識を向上させる広報の必要があると感じている。

**その他の質問項目**

○災害時の生活用水の確保について

【病院】

「新病院構想案」現時点での決定事項は

日本共産党議員団 黒田 美智

**質問** (仮称) 川西市立総合医療センター構想案に関して、現在までの決定事項は何か。またキセラ川西センタ



猪名川河川改修工事現場周辺 (御社橋付近)

**答弁** 右岸道路の工事については、30年度完了予定と県から聞き及んでいる。

御社橋の架替工事については、歩道と車道を分離させた橋を新設予定であり、施工時期は30年度から34年度の予定とのことである。費用は原則県の負担であるが、新たな拡幅部分は市の負担となるため、橋の設計内容が確定した段階で、負担割合を協議する。

**その他の質問項目**

○消防行政の今後の取組みについて

ほか

【人権推進】

義務教育終了後の支援体制を問う

連合市民クラブ 津田 加代子

**質問** 本年3月に、子どもの人権オンブズパーソンが「義務教育終了後

ーが洪水浸水想定区域内に建設されることや、災害等に備え市内にバランス良く病院を配置することに対する市の考えを伺いたい。

**答弁** 決定事項は、議決により市立病院の運営を指定管理者に行わせることが可能となったのみである。

浸水については、予想される水位への対応を建設時に確実に行う。病院配置については、アクセス向上によりキセラ川西センターが市全体の基幹病院の役割を担えるほか、消防等と連携し、速やかな対応がとれる救急体制の整備に努める。

**その他の質問項目**

○「子育て」における市としての責任・責務について

【教育】

プログラミング教育導入に向けた取り組みは

公明党 鈴木 光義

**質問** 32年度から小学校でプログラミング教育が実施されるが、目指す子ども像や、導入に向けた教育現場の対応について伺いたい。

**答弁** この教育の目的は、コンピューターを動かす体験を通じてプログラミング的思考力や創造性、問題解決能力を育成することであり、これからの時代の子どもは、これらの力により多様な他者との協働で新たな価値を創造することが求められる。学校現場では外国語

の子どもへの支援体制の推進に関する提言を教育長に行った。これが議会を含め広く市民に示されなかったことに對する見解や、提言の受け止め方について伺いたい。

**答弁** 提言は、毎年発行、公表する子どもオンブズ・レポートに掲載してきたが、今後は、個人情報に配慮した上で随時議会に報告し、市民にも公表する。

**答弁** 提言の内容は重く受け止めており、中学校卒業後の子どもに対しては、今後キセラ川西プラザ内に常設する子ども・若者総合相談窓口の運用の中で何ができるかを、市教委内で検討中である。

**その他の質問項目**

○学校など子どもの生活の場の危機管理について

ほか

【病院】

「新病院構想案」医師派遣の考え方は

公明党 平岡 譲

**質問** (仮称) 川西市立総合医療センター構想案が実現した場合、引き続き大学医局からの医師派遣は可能なか。また、北部急病センターは3科体制の予定だが、北部で対応できない診療内容がある際は、本院のキセラ川西センターから医師を派遣する考えはないか。

**答弁** 現在の医局には、構想案に理解を示していただいているほか、指

教育の教科化にも備えなければならないため戸惑いがあり、研修は進めているが、併せて地域人材の活用や、国・県への担当教員配置要望等を検討している。

**その他の質問項目**

○発達障害者支援法の改正と発達障がい児の早期発見について

【防災】

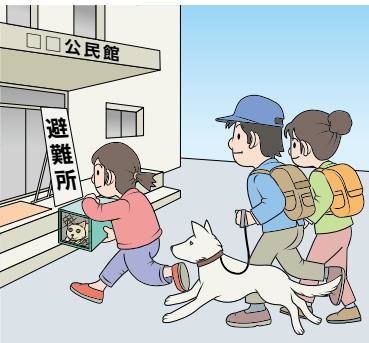
避難所でのペットへの対応は

公明党 江見 輝男

**質問** 近年の地震災害では、多くのペットが犠牲になったほか、避難所での取り扱いに苦慮する例が見られたが、本市における避難所でのペットへの対応について伺いたい。

**答弁** 地域防災計画では、ペットの飼育スペースは原則屋外に確保するとしており、具体的な場所やルールは避難所運営組織が自主的に決めるべきと考えている。

しかし、国では熊本地震を契機にペットの救護対策ガイドラインの見直しを進



定管理者の選考では、安定的な医師確保を条件としており、市と指定管理者の協力が必要数の確保は可能と考えている。北部については多方面から意見をいただいており、本院から北部センターへの医師派遣も含めて在り方を再検討する。

**その他の質問項目**

○就学援助制度における「新入学用品費」の入学前支給への早急な対応について

【教育】

学校施設にエレベーターを

川西まほろば会 森本 猛史

**質問** 平成15年の法改正や翌16年の文部科学省による指針により、学校施設のバリアフリー化は自治体の努力義務とされたが、本市ではとりわけエレベーターの設置が進捗していない。この現状について、市の見解を伺いたい。

**答弁** エレベーター設置は耐震化や大規模改修を優先した結果遅れており、第5次総合計画後期基本計画策定や予算編成過程において、具体的な整備計画を早急に検討する必要があると認識している。今後、他の課題を踏まえて、優先順位を付けながら対応を検討したい。

**答弁** 避難所としての役割や、障がいがある子どもへの合理的配慮、インクルーシブ教育(包括的教育)の観点からも、学校施設のバリアフリー化の重要性は十分承知しており、今後計画的に進めたい。

めていることから、これについて地域防災計画への反映を検討するとともに、避難所内での飼育については、避難所運営マニュアルで基本ルールをまとめた。

**その他の質問項目**

○長期高齢化したひきこもりへの支援について

ほか

【総務】

「職員定数管理計画」目標管理の考え方は

明日のかわにし 小山 敏明

**質問** 現在の市の職員定数は、平成25年に策定した職員定数管理計画を上回っているが、目標管理の考え方を伺いたい。

また、職員定数は行財政運営の核であることから、計画を推進する総合政策部と人事担当の総務部を統合し、率先垂範して効率化に取り組むべきではないか。

**答弁** 職員定数管理計画は、行財政改革において重要な項目ではあるが、各年度の事業進捗や育児休業者数といった状況の変化に応じ、柔軟に進める考えである。

組織統合に関しては、現在、両部は緊密に連携できていると目負しており、今後も役割を明確にし、異なる方向性から意見を言い合うことで、より効率的な行財政運営を目指したい。

**その他の質問項目**

○教育行政について



## 受理した陳情

- 要望書（川西市に障がい者のグループホーム増設の支援等について）
- 「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情について
- 地球で生き続ける為の地球社会建設希望決議を、今、して頂きたい陳情書
- 精神障がい者の福祉施策に関する要望書
- 障がい福祉施策に関する要望書
- 要望事項（親亡きあとの【子どもの居場所】について等）

## 骨髄移植ドナーに対する支援の充実を求める意見書〈要旨〉

我が国のドナー登録者数は、平成29年4月末時点で47万人を超え、患者とのHLA適合率は9割を超えているが、移植を受けられる患者は6割未満にとどまる。これは、ドナーや患者の健康上の理由のほか、ドナー休暇制度の導入が企業等で進んでいないこと、ドナーの休業に対して補償がないこと等が要因とされる。

よって、国においては、企業等におけるドナー休暇制度導入

や休業補償制度創設に具体的な支援策を講じるほか、事業主向けの労働時間等見直しガイドラインでドナー休暇制度を明示するなど、企業等の取り組みを促進するための方策を講じること、がんや骨髄移植に関する正しい知識を得られるよう、若年層へのがん教育並びに国民への啓発を推進することを、強く要望する。

## 小中学校におけるプログラミング必修化に対して支援を求める意見書〈要旨〉

2020年にプログラミングが小学校において必修化されるが、指導内容は全国共通のものとなることが求められるほか、近年特に顕著となっている教職員の多忙化に拍車をかけることとなりかねないため、外部人材の活用など、人的または財政的支援が必要となる。また、小中学校のIT機器整備は、自治体の財政力により大きな差が生じているのが実状であり、指導上必要となる機器の整備等に対する財政措置も求められる。

よって、当市議会は国に対し、早期にプログラミングの指導の概要について明らかにすること、円滑な指導を行うため、自治体間の格差を是正するために必要な財政措置を行うこと、民間の人材を積極的に活用したり、小規模自治体等において適正な人員配置が困難な場合に広域での対応を認めるなど弾力的な人材配置を認めることを強く要望する。

## かわにし市議会からのお知らせ

### ●傍聴へお越しください

当市議会では、本会議のほか、議会運営委員会、常任・特別委員会など、全ての会議を公開しており、会議の日程は市議会ホームページに掲載するほか、市役所1階の掲示板や市議会事務局窓口でもご案内しています。

現在は、下記の日程で12月定例会を開催中ですが、閉会後には3月定例会の日程についてもホームページでお知らせしますので、ぜひ傍聴にお越しください。

なお、急きょ会議を開催したり、予定が変更になることがありますので、詳しくは市議会事務局へお問い合わせください。

### 12月定例会

11月 27日(月)	午前10時	本会議(招集日)
12月 4日(月)	午前9時30分	本会議(一般質問)
5日(火)	//	本会議( // )
6日(水)	//	本会議( // )
7日(木)	午前10時	常任委員会
8日(金)	//	//
11日(月)	//	//
25日(月)	//	本会議(最終日)

### ●会議録について

公開している全ての会議は「会議録」として記録していますので、この市議会だよりに掲載している内容の詳細をご確認いただけます。

会議録は、冊子として市議会事務局や中央図書館、市役所の市政情報コーナーに備えているほか、市議会ホームページにも掲載しています。

なお、会議録の作成には数カ月かかりますので、ご了承ください。

### ●ホームページへようこそ

市議会のホームページには会議録だけでなく、会議の開催日程や、議員の政務活動費などについても掲載しています。

市議会では定例会の様子を録画配信しており、現在開催中の12月定例会の様子は開議の日よりおおむね1週間後からご覧いただくことができます。

本会議場でのやりとりがご家庭などで見ることができますので、ぜひご利用ください。



西山 博夫 議長

### 広報委員会

委員長	福西 康勝
副委員長	森本 猛史
委員	坂口 美佳
	多和田 桂子
	江見 輝男
	平岡 加代子
	津田 紀子
	北野 修一
	秋田 猛史
	森本 猛史

とりわけ川西市の財政状況は非常に厳しく、今後も厳しい状況が続くことが予測されます。限られた財源を有効に効率よく活用し、市民サービスの維持・充実に取り組んでいくことが重要です。

川西市議会として、今後も積極的に市民の皆さんの声に耳を傾けるとともに、議員一人一人がその意見をしっかりと議論の場で発言していきます。

また、市長提案の議案のうち、「川西市キセラ川西プラザの設置及び管理に関する条例の制定について」では、大いに議論が交わされた結果、修正議案が全会一致で可決されました。

こうした中、平成29年第3回川西市議会定例会が開催され、重要な議案の審査のほか、平成28年度の公営企業・一般会計・特別会計の決算審査も行いました。各事業の成果や課題等について議論が交わされ、平成30年度予算に向け、非常に実のある決算審査となりました。

慌ただしい年の瀬となりました。前号からこの間には衆議院議員解散総選挙が行われ、これまで川西市全域が兵庫県第6区だったのが、区割変更により第5区と6区に分割された初めての国政選挙となりました。

### 編集後記

